

◆◆ 読者プレゼント ◆◆

抽選 5人 ふじの輪組そば粉1袋 (1kg)



応募方法 はがき、または市HP応募フォームに住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙の感想や要望を書いて応募。商品は市役所で受け取り
締切 8月25日(水)必着
宛先・問合せ 〒378-8501 沼田市下之町 888 秘書課広報広聴係 ☎内線4006



ぬまたの旬をクッキング No.10
そばクレープと豆乳のトマトグラタン

利根実高生の開発商品。そば粉を洋風に仕立てました。クレープからとろけ出るチーズとホワイトソースが最高



クックパッドでレシピ公開中

沼田市クックパッド

検索



ぬまたブランド農産物生産者 3

夏ソバ栽培 寒暖差とミツバチが決め手

藤井美智男さん ー利根町輪組ー



ソバ栽培としては全国的にも珍しい、夏と秋の二期作に取り組む。標高750メートルの高地で昼夜の寒暖差を生かした栽培に加え、ミツバチ60万匹で受粉させて実りを豊かにする。栽培歴35年で、5年前から夏ソバを始めた。早生で多収の秋田県ブランド「夏吉」を栽培し、5月にまき、7月に収穫する。風味を壊さないように乾燥させ、時間をかけてひくことで、そば粉の風味が豊かになる。ソバは風雨に弱いことから、収穫時期を見極めることも重要という。平成28年度全国そば優良生産表彰を受賞。「賞は日々の励み。子どもや孫もソバを学ぶようになり嬉しい」と話す。学校の総合学習などでも指導する。

ぬまた歴史探訪

#181

文化財調査委員の
金井竹徳さんが
沼田の歴史をご案内

沼田街道の玄関口

沼須の渡し場

(沼須町)

昔、大きな川を渡るのに、渡し船の発着する「渡し場」が必要だった。江戸時代初期、沼田には上川田や沼須に渡し場が築かれた。

前橋方面への玄関口、沼須宿が慶安4(1651)年に開かれると、沼田城の大手口から坊新田町、栄町、沼須町へ続く沼田街道(東通り)が整備され、領境の片品川に「沼須の渡し」が設けられた。渡し場には、船頭宿や領主の御駕籠台が置かれ、役人や橋番が渡し船の業務を取り仕切った。船は「馬渡し船」二艘と「歩行船」一艘が置かれ、七間二尺一寸(約13・3尺)の馬渡し船には4匹(疋)の馬が乗船できたという。



渡し船で片品川を渡っていました



私が子どもの頃、渡し場の跡には、沼のような水たまりがあり、水草やセリが繁茂していた。今は埋められ「道祖神」と書かれただるまのような自然石が置かれる。面影は消えたが渡し許可の鑑札など文書が残される。渡し跡地から、30間(54尺)の川幅、渡し場が途絶えて対岸の森下宿が遠く感じられる。

沼田市立図書館

休館日 月曜日、8月27日(金)、9月23日(木)・30日(木)
問合せ 図書館 ☎ 22-0550

新刊の紹介



『方向音痴って、なおるんですか?』
吉玉サキ/著 交通新聞社

方向音痴の克服を目指して悪戦苦闘。教わって、歩いて、考える、試行錯誤の軌跡をつづるエッセイ



『アートな朝ごはん』
valo/著 すばる舎

1日の始まりは、ご機嫌な朝食から。身近なもので簡単に作れるアートな朝ごはんのレシピ 114 品を紹介

9月の移動図書館

本を載せたワゴン「あかつき号」が各地を巡回します

3日(金)	10:30~10:50	利根川ダム統管理事務所	9日(木)	10:00~10:20	横塚町公民館	15日(水)	10:00~12:00	利根小学校
	11:00~11:40	群馬県利根沼田振興局		10:30~10:50	久屋原町公民館		13:30~13:45	利根支所
	13:50~14:20	新町公民館		11:00~11:35	上久屋町多目的集会所		14:00~14:20	老神地区集会所
	14:30~16:15	升形小学校		13:15~13:45	利南地区コミュニティセンター		13:35~14:15	愛宕老人ホーム
7日(火)	9:50~10:15	岡谷町生活改善センター	10日(金)	13:55~14:15	沼須町農事研修所	16日(木)	14:30~16:15	沼田北小学校
	10:25~10:55	下発知町生活改善センター		14:30~16:15	利南東小学校		13:45~14:15	十王公園
	11:05~11:35	奈良町農事研修所		9:50~10:20	碓田町公民館		14:30~16:15	沼田小学校
	13:30~13:50	上発知町生活改善センター		10:30~10:55	堀廻町構造改善センター		10:20~10:50	生枝集会所
8日(水)	14:00~14:20	中発知町生活改善センター	14日(火)	11:05~11:30	善桂寺町活性化センター	24日(金)	11:00~11:20	岩室集会所
	14:30~16:15	池田小学校		13:30~14:10	町田町水田転作推進研修所		11:30~11:45	尾合集会所
				14:25~14:40	薄根地区コミュニティセンター		13:15~13:45	下古語父集会所
				14:50~16:15	薄根小学校		14:00~14:25	上古語父集会所
10日(金)	11:00~11:15	屋形原農村婦人の家	14日(火)	11:00~11:30	保健福祉センター	28日(火)	14:40~16:15	白沢小学校
	13:30~13:50	上川田町住民センター		13:45~14:00	旧利南中学校運動広場		13:00~13:30	旧利根支所利根出張所
	14:00~14:20	川田地区コミュニティセンター		14:30~16:15	多那小学校		13:50~14:05	日影南郷集会所
	14:30~16:15	川田小学校					14:50~16:15	沼田東小学校

駐車場は、テラス沼田立体駐車場をご利用ください。

地域おこし協力隊だより No.10
稲の成長 オーナー見守る 高津修

2019年11月に東京から沼田に移住し、1年9カ月が経ちました。地域おこし協力隊の任期は3年間。既に折り返し地点を過ぎ、時の早さを感じています。日々の活動が悔いのないものであるか常に自問自答していますが、思い返して後悔しても、そのときはそれが精一杯だったのだと、自分をなだめることも必要と考えています。

盛り上がり始めた棚田オーナー制度は、活動への理解者が徐々に増えてきています。今年は5月

にリモート配信での田植え、7月にはオーナー30人が参加し、稲の成長過程を記録する観察会やホテルの鑑賞などの交流をしました。

今後は新たな活動にも取り組み、事業化に注力しなければなりません。同時に退任後の自分の経済活動についても本気で取り組んでいきます。市には「ぬまた起業塾」という素晴らしい学び舎が用意されているので、しっかり勉強を進めながら、ぬまたライフをさらに楽しむように、自分磨きも大切にしていきたいと思っています。



観察会に集う棚田のオーナー

問合せ 観光交流課交流推進係 ☎内線5031

チャレンジ手話



「10 沼田まつり」



天狗の鼻を作る



体を上下に揺らしてみこしを担ぐ

手話を身近に

手話に親しめるように、毎月紹介します

動画をチェック 応用編に挑戦



問合せ 社会福祉課障害福祉係 ☎内線3109